

国道 42 号冷水拡幅・有田海南道路が 令和 7 年 6 月 7 日(土)に開通しました。 ～交通の円滑化・交通安全の確保の推進～

国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所

1. はじめに

国道 42 号「冷水拡幅」は、海南市冷水から同市藤白に至る現道拡幅事業であり、交通混雑の緩和、交通事故の減少を図るとともに、有田および海南地域生活圏の連携強化、地域の活性化を目的とする道路です。

国道 42 号「有田海南道路」は、国道 42 号和歌山県有田市から同県海南市の区間（2 車線）において発生している朝夕の通勤時間帯の交通混雑の緩和及び現道の事故危険箇所対策（4 箇所）を目的としたバイパスです。

令和 7 年 6 月 7 日に「冷水拡幅」の海南市冷水～冷水の延長 0.4km 及び「有田海南道路」の海南市下津町小南～冷水の延長 2.9km が開通しましたので、紹介します。



写真①：道の駅「海南サカス」周辺（令和 7 年 6 月）



写真②：梅田冷水トンネル南側（令和 7 年 6 月）



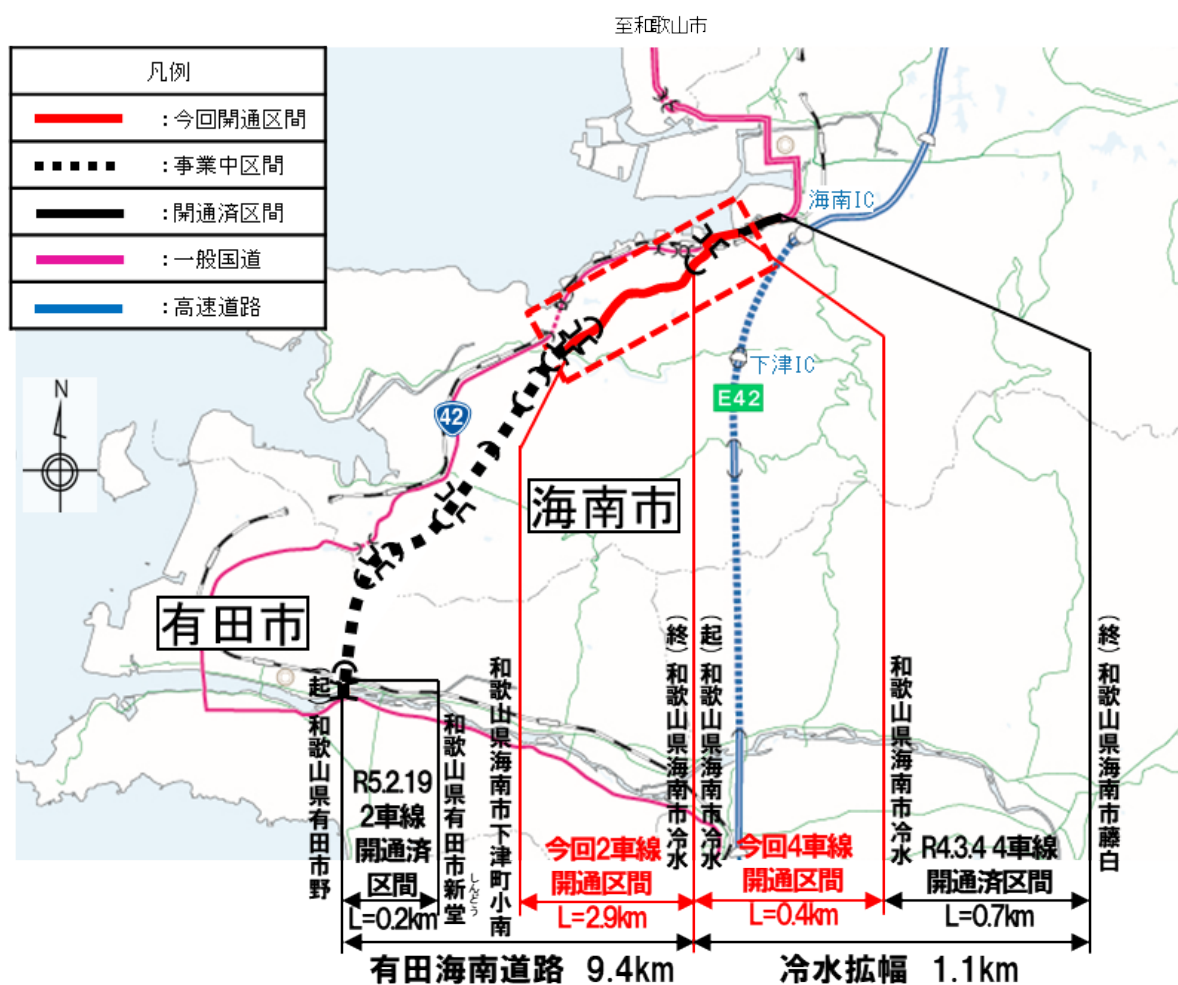
写真③：梅田冷水トンネル北側（令和7年6月）



写真④：和歌山県海南市冷水地区（令和7年6月）

2. 事業の経過

「冷水拡幅」は、平成19年度に事業着手し、工事は平成23年度に着手しました。令和4年3月4日に海南市冷水～藤白の延長0.7kmを開通しています。「有田海南道路」は、平成20年度に事業着手し、工事は平成27年度に着手しました。令和5年2月19日に有田市野～新堂の延長0.2kmを開通しています。そして、令和7年6月7日には冷水拡幅全線開通、有田海南道路の一部開通し、残す区間は有田海南道路の延長6.3km区間のみとなっています。



3. 開通記念イベントや開通式典等の開催

「冷水拡幅」全線開通、「有田海南道路」部分開通に先立ち、メタバース体験会、開通区間のウォーキングイベント、開通式典といった様々なイベントを開催しました。

令和7年3月1日には、部分開通の沿道にある道の駅「海南サクアス」において、BIM/CIM モデルとゲームエンジンを用いたメタバース体験イベントを開催しました。

体験していただいた方からは「新しい道路のイメージが出来た」、「開通の期待値が上がった」などのお声をいただき、開通前の道路を一般の方に広報する有効な方法であると認識できました。



写真①：メタバース画面（令和7年3月）



写真②：メタバース体験（令和7年3月）

令和7年5月10日には、和歌山河川国道事務所、和歌山県海南市が主催となり、部分供用を迎える有田海南道路を記念して、「有田海南道路フリーウォーキングイベント」を開催し、開通前の道路をウォーキングできる他、メタバース体験会やキッチンカーも出店し、大いに盛り上がりました。

参加者からは、「このイベントでしか歩くことができないトンネル坑内を歩くことができて、とても良い体験になった」、「イベントに参加して、有田海南道路の全線開通が待ち遠しくなった」などのお声をいただきました。



写真③：梅田冷水トンネル南側（令和7年5月）



写真④：トンネル内のウォーキングの様子（令和7年5月）

そして、令和7年6月7日には、梅田冷水トンネル内にて、地元関係者ら約300名を招待し、テープカット、くす玉開披を執り行いました。さらに、藤白の獅子舞保存会の皆さまによる獅子舞演舞や海南市立第三中学校 吹奏楽部の皆さまによる吹奏楽演奏を行っていただき、冷水拡幅、有田海南道路の開通を祝いました。開通式典後、餅まき、通り初めを行い、同日16時00分に一般開放しました。



写真⑤：テープカット，くす玉開披の様子(令和7年6月)

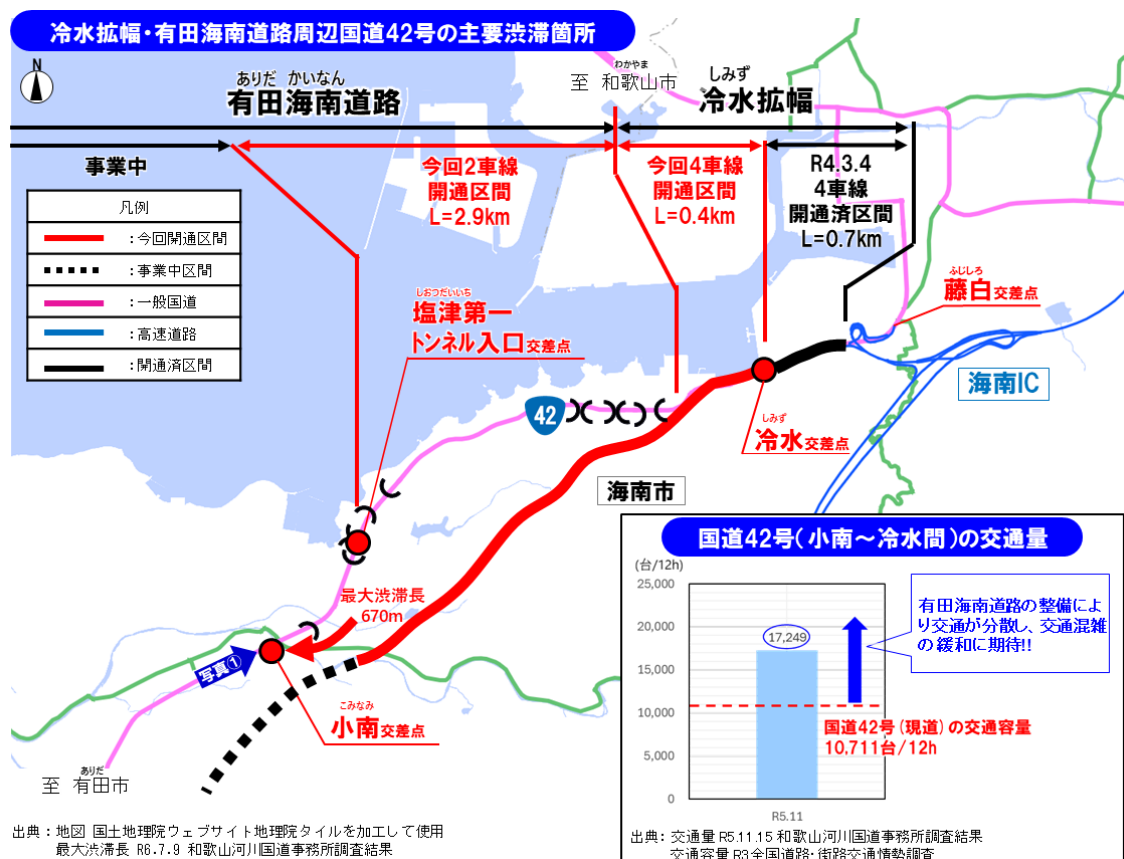


写真⑥：通り初めの様子(令和7年6月)

4. 冷水拡幅、有田海南道路による整備効果

冷水拡幅、有田海南道路の部分開通により、交通の円滑化及び交通安全の確保が期待されます。

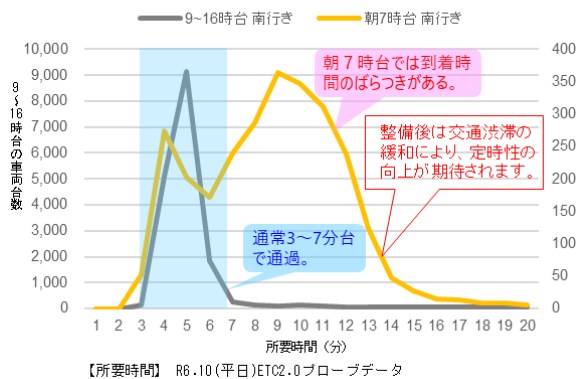
交通の円滑化では、有田海南道路と並行する国道42号（小南～冷水交差点）は交通量が交通容量を超過しているおり、特に朝に交通混雑が発生し、所要時間のばらつきがみられます。今回の開通により、交通の分散がはかられ、交通混雑の緩和や定時性の向上が期待されます。



国道42号の交通混雑の状況

所要時間のばらつき（海南市下津町小南～冷水間）

【小南交差点の渋滞状況】



交通安全の確保では、国道42号では高さ3.8mを超える特殊車両の通行が困難なトンネルが5か所存在し、過去には特殊車両の積荷が接触する事故が発生しました。

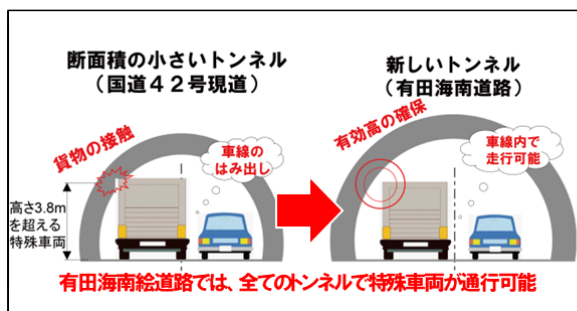
事業区間と並行する国道42号の死傷事故は、渋滞に起因すると想定される衝突事故が死傷事故の約7割であり、特に交差点付近の死傷事故が高くなっています。

今回の開通により、特殊車両の通行に対応したトンネル断面の確保及び交通安全の向上が期待されます。

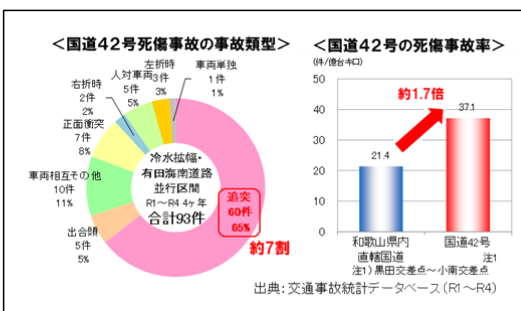
特殊車両の通行が困難なトンネル位置



特殊車両の通行に対応したトンネル断面



国道42号死傷事故



5. おわりに

冷水拡幅は、工事に着手してから14年で開通し、また有田海南道路も部分開通を迎え、ご協力賜りました皆さまに謹んで御礼申し上げます。有田海南道路の未開通区間においても早期開通に向けて、用地買収、調査設計、工事等を推進して参ります。